



鎌倉の出版社

港の人

ご注文は JRC へ

FAX 03-3294-2177

まど べ  
窓辺のこと

いし だ せん  
石田千 著

ISBN978-4-89629-372-2 C0095 46判/並製本/本文272頁/定価：本体1800円+税



50歳になった作家の2018年、暮らしに根づいている言葉を丁寧にすくい、文章に放つ。いいことも悲しいことも書く。人気作家の新境地をひらく傑作エッセイ集！

- ◎二〇一八年の一年間「共同通信」に連載した作品を中心に、その一年に各誌に発表したエッセイをまとめる。
- ◎「共同通信」連載時の絵は画家・牧野伊三夫。作家の子どもの頃の情景、大事にしている生活の「コマを描いた絵はあたたかい(全て収録、一部はカラー。装画も牧野)。
- ◎大好きなオムライスのこと、民謡をたずねる話、ポルトガルから大阪へめぐる旅など、話題満載。石田千さんの二〇一八年、大事な年のできごとだ。
- ◎圧巻は「レルビー」という作品だ。作家は、「レルビー、レルビー」と声を張り上げて一心に歌い、書く。その歌声がページから聞こえてきて、元気をもらおう。

石田千 いしだ せん  
1968年福島に生まれる。東京育ち。作家。2001年「大踏切書店のこと」により第1回古本小説大賞受賞。2016年『家へ』にて第3回ヘテロトピア文学賞受賞。著書に『あめりかむら』『きなりの雲』『唄めぐり』『からだとはなす、ことばとおどる』ほか多数。

\*すべての取次からご注文は可能です (JRC 経由)。返品条件付き注文扱い

番線印	ご注文数	窓辺のこと 石田千 著 ISBN978-4-89629-372-2 本体価格 1800円+税
ご担当： 様	冊	